



まつぼちゃん

まつぼっくい



町小HP

令和2年3月26日 発行 校長 伊藤 三広

前を向いて進もう



今年度の3月は、異例づくめの月となりました。締めくくるにしても、教科書は数週間分が未習のままです。しかし、このことは日本全国同条件です。4月から、前の学年の未習部分をきちんと学習し、その上で新しい学年の学習にも取り組んでいきます。

人生の中には、必ず苦難の道を行かなければならないことが何度もあります。子どもたちには、歯を食いしばり、下を向かずに前を向いて努力するときだと、修了式でお話ししました。保護者の皆様には大変なご苦勞をおかけしております。学校ではこの後、職員一丸となって、全力で子どもたちの学力の保証のため尽力してまいります。ご家庭でも子どもたちに励ましの言葉がけをお願いいたします。

さて、3月19日、予定どおりの期日で令和元年度卒業証書授与式を行いました。来賓は一ノ渡PTA会長のみ、卒業生と保護者、そしてあとは教職員のみで在校生の参加は見送りました。しかも礼法等の指導はできず、呼びかけや歌もほぼぼっつけ本番という状況の中でしたが、卒業生は6年間学んできた集大成としての卒業式に立派な態度で参加し、やり遂げました。この1年間の成長は目を見張るものがありました。「立場が人を作る」とは大人の社会で言われる言葉ですが、6年生は最上級生になってから、自分の責任感を強く意識しはじめ、時と場に応じた立ち居振る舞いができるようになっていきました。4月からは中学校に進み、様々な場面で活躍することで町畑小にさらなる力を与えることとなります。水が低い方へ低い方へと流れるように、人間は自分に厳しくならないと、楽な方へと流されてしまいます。自分を律し、努力することを忘れず、そして素直で謙虚な心を持ち続け、素敵な人になってほしいと願っています。

卒業式の式辞にも書きましたが、プロ野球の監督だった野村克也さんがこうおっしゃっていました。

「人間はだれもが何かしらの才能を与えられて生まれてくる」
卒業生はもちろん、全校の子どもたち一人ひとりを見ていて、それぞれがいろんな長所や才能を持っていると感じています。それは自分自身では気付かないかもしれません。しかし、短所も長所もひっくり返して、自分自身を「こんな自分が好き」ともっともっと自信をもって日々努力していけば、才能が開くときが来ます。子どもたちには、個性溢れた自分自身を今よりずっと好きになって、前進してほしいと願っています。

町小のみなさん、1年生から5年生は一つずつ学年が上がります。ただ上がるのではありません。その分わがままを押さえ、がまんすることも覚えなければなりません。そして、仲間のために何ができるか考えたり、行動できることを身に付けてほしいと願っています。一段ずつ学年を上げる分だけお兄さん、お姉さんになってください。特に5年生のみなさんは、4月からは自分のことは後回しにして、学校全体のことや後輩たちのことを優先して行動していかなければなりません。そうやって行動していく中で、みなさんが気付かないうちに町小の頼れる立派なリーダーとなっていきます。がんばれ新6年生！令和2年度の町小は君たちにかかっているのです。

感動！6年生を送る会

縦割り班で在校生が6年生を楽しませた1部と、6年生がお礼の出し物を披露する2部で実施した送る会。卒業生のお笑いやダンスパフォーマンスに、在校生は目を丸くしていました。卒業式で歌う曲の一つ「旅たちの日に」。感極まって涙を浮かべる6年生もいました。温かさに包まれた送る会でした。

大変お世話になりました

この度の定期異動で、4名の職員が転任・退職いたします。大変残念ですが、転任先での活躍を期待し、また第二の人生への門出を祝し、笑顔で送り出したいと思います。

校長

伊藤 三広 (定年退職)

30代の4年間と、最後の2年間を合わせて6年間お世話になりました。朝の登校時、毎朝校門前で児童全員を迎えられたこと、昼休みに子どもたちと遊んだことがよい思い出になりました。

これからも、町小の子どもたちの成長や活躍を応援しながら見守っていきます。地域や保護者の皆様大変お世話になりました。お元気で。

非常勤講師 (初任研対応、育みっ子プラン)

藤井 肇子 (八戸小へ)

「今日は何(誰)かな。」と、出会いを楽しみに通い続けて早2年。ニホンタンポポ、クヌギの実、ギンナンにカモ。そして、なんたって毎日会えるのは誰かの笑顔。仕事の心構えとパワー、若返りの元をたくさんいただきました。ありがとうございました。大変お世話になりました。

講師

平葎 寿樹 (鮫小へ)

1年という短い期間でしたが、皆さんと勉強し、運動し、遊ぶことができて幸せでした。先輩の先生方、保護者と地域の皆様のおかげでとても充実した1年間を過ごすことができました。

社会人1年目のスタートが、この町畑小学校でよかったと心の底から思っています。ありがとうございました。

特別支援アシスタント

三津谷琴恵 (未定)

明るく元気な町畑小の子どもたちと過ごした1年間は本当にあつという間でした。友だちのがんばりや成功を自分のことのように喜ぶ素直さ、優しさ、そしてチームワークの良さ。教室はいつも笑顔に溢れていて、私もたくさんの思い出と笑顔をいただきました。

お世話になりました。ありがとうございました。



地域の皆様ありがとうございました

この一年間、子どもたちの見守りありがとうございました。交通安全、防犯、夜間巡視等で子どもたちの安全のため、たくさんご協力いただきました。おかげさまで、令和元年度は非行事案がなく、また交通事故もない一年間になりました。

学校行事や環境整備等にも、老人クラブをはじめ多くの方々のご協力をいただきました。さらに、落ち葉の季節の清掃や、積雪時の歩道の除雪などで子どもたちの通学路の安全確保にご協力いただきました。また、学区探検等で子どもたちの見学や体験にも、快くご協力もいただきました。地域の皆様から何まで助けていただいた1年間でした。感謝の念に堪えません。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。